

小児家族看護学演習

科目到達目標: A3:I211. 小児の特性および健康障害に関する基礎知識を踏まえ、必要な援助を考えることができる。

2. 小児看護に必要な援助技術の意義と方法が理解できる。3. 健康障害をもつ子どもの看護過程を展開するための基礎知識を理解できる。

科目責任者(所属): 南前 恵子(母性・小児家族看護学) 連絡先: E-mail mimeiko@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(木)	3	122	小児のヘルスアセスメント①	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児のヘルスアセスメントの意義と方法が理解できる。	環境調整、ヘルスアセスメント
2	4/10(水)	3	262	小児のヘルスアセスメント②	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児のヘルスアセスメントの方法が理解できる。	インタビュー、計測、観察
3	4/17(水)	3	262	小児の生活を援助する看護技術	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の日常生活を援助する方法が理解できる。	子どもの生活環境、寝具、着衣
4	4/24(水)	3	262	小児の生活を援助する看護技術	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の日常生活を援助する方法が理解できる。	清潔、食事、排泄、事故防止、移動
5	5/8(水)	3	262	検査・処置を受ける小児の看護	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児に説明する技術の必要性と方法が理解できる。	子どもにとっての検査・処置体験、説明、プレパレーション、採尿、注射、採血
6	5/15(水)	3	262	検査・処置を受ける小児の看護	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の治療・検査の援助の必要性と方法が理解できる。	固定、安静、与薬、薬物療法、救急ケア
7	5/22(水)	3	262	ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術	南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる	身体の計測、バイタルサインの測定、採尿
8	5/22(水)	4	262	ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術	南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美	母性・小児 家族看護学	ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる。	身体の計測、バイタルサインの測定、採尿
9	6/5(水)	3	262	病児の看護過程	遠藤 有里 南前 恵子	母性・小児 家族看護学	健康障害のある児の看護過程の展開の方法が理解できる。	対象、情報収集、アセスメント、計画立案、実施、評価、看護過程
10	6/12(水)	3	262	子どもの遊び①	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びの必要性がわかる。	遊び、育児、プレパレーション
11	6/19(水)	3	262	子どもの遊び②	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びの必要性がわかる。	遊び、育児、プレパレーション
12	6/26(水)	3	262	子どもと家族への保健指導①	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。	保健指導、育児、プレパレーション
13	7/3(水)	3	262	子どもと家族への保健指導②	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。	保健指導、育児、プレパレーション
14	7/10(水)	3	262	子どもの遊びと保健指導: 発表	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた遊びについて説明できる。	発達段階、遊び、育児
15	7/17(水)	3	262	子どもの遊びと保健指導: 発表	南前 恵子 遠藤 有里	母性・小児 家族看護学	年齢に応じた保健指導について説明できる。	発達段階、保健指導、プレパレーション

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 70% 発表 10% レポート 20%

実務経験との関連: 看護師としての実務経験のある教員が小児看護について講義し実技を指導する。

教科書: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[1] 小児看護学概論、医学書院、奈良間美保 他、2017年 小児看護技術、南江堂、今野美紀 他、2015年

発達段階を考えたアセスメントにもとづく小児看護過程、医師薬出版株式会社、荻津智子、2012年

参考書: ナーシンググラフィカ29 小児看護技術、メディカ出版、中野綾美、2014年 写真でわかる小児看護技術、インターメディカ、山本恵子、2015年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。